

## 「学校流域プロジェクト」の進捗状況について

### 1 学校流域プロジェクトについて

学校にビオトープや雨水利用施設を整備し、生きものや水循環について子どもたちが学ぶ場を作るプロジェクト

### 2 ビオトープを活用した環境学習支援の実施状況について

5月：1校（橘小3年生・4クラス）で実施

6月：5校（久地小2年生・6クラス、久末小2年生・5クラス、久本小5年生・4クラス、南原小5年生・2クラス、末長小4年生・5クラス+環境委員会）で実施

7月：3校（新作小・飼育委員会、西梶ヶ谷小3年生・3クラス、子母口小5年生・4クラス）で実施

10月：4校（上作延小5年生・3クラス、坂戸小5年生・3クラス、梶ヶ谷小3年生・4クラス、高津小自然科学委員会）で実施

11月：1校（子母口小5年生・4クラス（新規校のため2回目））で実施



【生きもの採取（久本小）】



【ヤゴレスキュー（久地小）】



【採取した生きもの（久末小）】



【生きもの解説（西梶ヶ谷小）】

### 3 ビオトープを活用した教員向け環境学習研修会の開催について

日時 7月29日（金）13時10分～14時30分

会場 橘小学校 理科室及びビオトープ

参加人数 24人（高津区地域教育会議のメンバー含む）

- 内容
- ①ビオトープの役割と環境学習事例紹介
  - ②ビオトープでの生きもの採取と観察・解説
  - ③ビオトープを学習に生かそう（グループワーク）



【ビオトープでの観察風景】



【地域教育会議の皆さん】



【生きもの観察】



【グループワークの様子】

#### 【グループワークで出た感想】

- ・ビオトープは教材の宝庫であることが分かった。
- ・子どもたちと一緒に考えるきっかけにしたい。
- ・体験は子どもたちの目を輝かせるので、それに気づき、伸ばしていくことが大切。
- ・目指す子どもの姿を持ちながら学習を進めることが大事。
- ・前年度と比較しながら学習するのも良い。
- ・校内、若しくは近隣のビオトープ探しをしても良い。
- ・子どもたちの疑問に対応しきれるか不安。